

生涯現役！公民館で新たなスタートを!!《寿市民広場》



寿市民広場とは

公民館各館では「高齢期を楽しく元気に生きるまち福生」を目標に、仲間づくり、生きがいづくり、そして健康増進にむけて特色のある高齢者事業を行っています。

この事業は昭和55年度から「人生の年輪をもとに、人と人とのつながりの中でますます円熟した生活を送るために、若い人々と共に地域で生活を育み合う」という目的で行なわれていた高齢者対象事業をもとに、

平成2年度（市制20周年）から「ふるさと福生づくり」を基本目標として公民館3館で行なう「寿市民広場」へと発展しました。

人生80年と言われる中で、明るく楽しく過ごすための暮らしの充実とかけがえのない仲間作りを目指して今年まで継続して行なわれてきている事業です。

今年度の取り組み

今年度の取り組み

公民館本館では、「童謡・唱歌のひろば」「寿市民学びの舎」の2コースを行なっています。「童謡・唱歌のひろば」では、誰もが口ずさんだことのある童謡や唱歌を共にあつまつた仲間と一緒に歌います。「寿市民学びの舎」では、「いつまでも若々しく」をテーマに、脳のトレーニングや調理実習、自分史の作成を行ないます。

白梅分館では「熟年ひろば」を行なっています。60歳代からの幅広い年齢層の

交流の場として、健康について、消費生活のトラブルについて学ぶとともにコースなどでも行うパレエティに富んだプログラムとなつていきます。「ヨガ健康講座」を行ないます。ヨガをとおして心身ともに健康づくりに励むとともに、ヨガをとともに学ぶ仲間作りを目指しています。

公民館で

新たなスタートを

高齢期を迎えても社会の担い手として楽しく元気に生きられるまちづくりを目指し、公民館を拠点として様々な活動が行なわれています。生きがいづくり、仲間づくりの輪が広がっています。

60歳は第二の人生のスタートラインです。これまでの生活経験をもとに、新たな生きがい、新たな仲間を公民館で見つけませんか

寿市民広場のフィナーレと名曲コンサートを 市民会館小ホール（つつじホール）で行ないます!!

各種公民館主催の高齢者事業の総まとめとして12月6日（木）に発表会と名曲コンサートを合わせて行ないます。詳細は広報ふっさに掲載します。

<第一部>

歌の発表や歌を交えた朗読などを各公民館で行ないます。懐かしく誰もが聴いたことのある童謡や唱歌を四季を彩りながら発表します。

<第二部>

プロのオペラ歌手を招いてオペラの世界に聞き入ります。心温まる美声に酔いしれましょう。

